

ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)

群馬県前橋市元総社町七三―五

TEL 027・2555・3434

FAX 027・2555・3435

http://www.neues-asahi.jp

書家の岡庭吞石先生より二月のオリジナルカレンダー(「寒木瓜」の写真と「一輪花」という書)が届きました。木瓜(ぼけ)は春の花、寒木瓜は、ためらうように十一月、十二月頃から咲く木瓜を総称して冬木瓜、寒木瓜というそうです。春はそこまできています。

ノイエス車を走らせて榛名路を……。遠く浅間山は白く光り輝き、榛名山も所々に残雪があります。久しぶりに新生会の原慶子さんにお会いし「小さな日記 My Little Diary」をいただきました。九歳で天に召された真理子ちゃんという少女が書き残していた詩十五篇と松下恭子さんの優しく美しいイラストが入っています。

純粋な心で自然と向き合って九年の歳月を精一杯に生き抜いた少女の詩作品は「りゅうじんさんの木」「くるみの木を きられた」「一つの花」「おかあさんへ」「木をきらないで」「くさ」「かめ」「どんぐり」「ねこののびた」「くも」「すず虫のしよつかく」「てるてるぼうず」「きじのひな」「テレビ」「へび供養」。忘れていた子供心を思い出しました。

野山を駆けずりまわっていた男の子みたくな子供の頃の記憶が甦ってきました。傍で音読を下さった原慶子さんの声が真理子ちゃんの心の声のように聞こえてきました。一読したい方はノイエスにありませんのでスタッフにお声をかけて下さい。

ノイエスの展示会は、展示内容によって表情を変えます。それは展示作品が大きな部分を占めますが、在廊している作家と来廊されるお客様によつて息づくような表情を見せます。

作家の表現方法も多種多様になり、あらゆる分野の作品が見られます。コミュニケーションハウスとしての役割も大いに果たしていくよう開かれた空間(スペース)として企画をしていきたいと思ひます。

また、会場には美術館のスタッフの方やギャラリー関係の方々も来廊されますが、それぞれの情報を提供しあい、多くの方々を巡回して展示会を楽しんでいけるようにしていきたいと思ひます。

そこには新聞やテレビなどの報道関係の方々も熱意溢れる取材も大きな力となっています。若い世代の記者の熱心な取り組みに自分も心新たに引き合ななければと思うこの頃です。

玄関先に満作の花を生けました。春に他の花に先駆けて咲くので「まず咲く花」というところからきています。「豊年満作」からきていますか……。「幸福の再来」という花言葉のとおり小さな幸福を期待して今年一年も健康で過ごしたいと思ひます。

(武藤)

ノイエス朝日(展覧会)のご案内

群馬ゆかりの近世文人墨客展

浜名敏白所蔵・珠玉のコレクション展示会

会期 三月一日(水)～八日(水)

午前十時～午後五時三十分(最終日は午後四時)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

主催 浜名敏白コレクション展示会実行委員会

掛川孝夫展 3.11悼む 遺された人 (企画)

会期 三月十一日(土)～二十日(月・祝)

午前十時～午後五時

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

命と向き合い、作品と向き合う掛川孝夫氏の姿をアトリエで見ました。作家のアトリエを訪ねる機会はよくあることですが、アトリエは作家の生命ともいえる「場」のような気がします。どれほどの仕事量をしているのか、作品が仕上がるまでの過程を覗き見るような大変興味深い体験です。

あらゆる大きさの作品が乱雑に並び、あらゆる手法の仕事事を膨大に制作している姿は格闘している戦士のようでもあります。静寂の中で瞑想する聖職者のようでもあります。言葉

葉をかける機会を失うような緊張感がある空間です。東日本大震災の3.11で亡くなった方々、行方不明の多くの人々を「悼む」心、そして「遺された人」と向き合つて作品づくりをしてきた掛川孝夫氏の大作を中心とした展示です。ノイエスで二〇一三年に展示したその後の作品を「あの日」を忘れないためにも鎮魂の心をもってご覧いただければと思ひます。

ニットソーイングクラブ真

第16回 春の作品展

会期 三月二十八日(火)～三十日(木)

午前十時～午後五時三十分(最終日三時三十分)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

問い合わせ先 ニットソーイングクラブ真(設楽)

電話 027・235・0302



今年初めての「健康食料理」の教室に行ってきました。今回のレシピは「玄米ご飯」と「麴と高野豆腐の揚げ物」「パンピングスカラップ」「大根と油あげのみそ汁」「麦こがしもち」でした。

毎回感心するのは、とにかく食材を大切に使いきることです。今回もピーマンの種や人参の皮など普段では捨てるような部分も「おやき」にみじん切りに入れて美味しくいただきました。

インターネットで見てみるとピーマンの種のレシピがたくさん出てきました。ピーマンの種は多少苦味があるもののビタミンAやビタミンC、さらにカリウムなどが豊富に含まれていて栄養満点だそうです。最近では種に含まれるピラジンという成分が育毛効果や冷え性にも効果があると言われています。

また、ブロッコリーの茎の部分も普段は捨ててしまいが、こちらもビタミンC、ビタミンE、カロテン、食物繊維、鉄などのミネラル、ビタミンが含まれています。

ファーストフードや高級食材も溢れていますが、栄養満点な食材をゴミ箱に捨てないでしっかりと摂取したいものです。

*

数日前に(群馬県立館林美術館)で開催されている「清宮質文と版画の魅力」と足利の(もみの木)で開催されている広田義人展を見ました。久しぶりに詩情溢れる、静謐なひとときを過ごすことが出来ました。作品と向き合うということは本来このような時間のもちかたなのではないかと思ひました。清宮質文と版画の魅力は四月二日まで、広田義人展は二月二十六日までです。お時間のある方は是非ご覧になって下さい。